

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

結び付ける力

小学校副校長 高橋 輝美

明けましておめでとうございます。保護者、地域の皆様におかれましては、穏やかな新春をお迎えのことと思います。昨年は、様々な学校行事、教育活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。

また、子供たちが冬休みを家庭や地域で過ごし、今日の始業式を元気な表情で迎えられたことは教職員にとっても大きな喜びです。改めて、感謝申し上げます。

さて、今年、小笠原村は返還50周年を迎え、先人の努力と私たちに残してくださったものに対して感謝するとともに、よりよい未来に向かってスタートする年になります。保護者・地域の皆様とともに、母島小中学校の子供たちが担う、これらからの小笠原の在り方について一緒に考えていくことのできる一年にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

一方、学校にとっても大きな変化の始まりの年となります。新学習指導要領が施行されるにあたり、小学校では移行措置が始まります。新しい学習指導要領では子供たちに育成すべき資質・能力を明確にし、その定着を図っていくこととなります。これまでと大きく変わる点は、各教科で身に付けた力を他の場面でも活用することで資質・能力を確かなものにしていくという点で授業や教育課程の考え方が変わっていくことです。

学校教育は、教科などを中心に学びます。それにより子供たちは頭の中に「算数の引き出し」や「国語の引き出し」を作ります。国語の時間になるとその引き出しを開け、次の授業では、また別の引き出しを開けることとなります。しかし、国語の学習で活用する「読解力」は国語のものだけではなく、算数や他の教科にも必要となります。算数で身に付けた資料を表やグラフにして整理する力は、社会での資料の読み取りや理科のデータ整理にも使われます。一つの問題に対し、一つの引き出しを開けるのではなく、関連する引き出しを結び付けて開けていくと、理解しやすく資質・能力も強化されます。

また、人は問題に直面したとき、これまでの経験や知識と照合し、似たものはないかと探します。このとき、引き出しを一つ一つ開けていては時間がかかってしまいます。もし、開ける引き出しが関連付き、結びついていると一度に開けることができます。たくさんの引き出しを開けられるということは、多面的・多角的な見方や考え方ができるということです。これからの社会に求められるのは知識の量よりも、知識と知識を結び付けて新たな知を創造する力です。経験と知識を結び付ける、一見関係ないようにみえるものを関連付け、何かと何かを「結び付ける力」です。

子供の「結び付ける力」を育む言葉があります。それは、「何かに似てない?」「似ているものはない?」です。この言葉で子供たちはこれまでの経験や学習を想起し、引き出しを開け、結び付けていきます。これからも、本校では子供たちの気付きを生む問いかけを続けてまいります。

母島ロードレース大会

12月8日（金）にロードレース大会が開催されました。島民の皆様の温かいご声援のおかげで、子供たちは一生懸命に走り、事故も怪我もなく無事に終えることができました。ありがとうございました。

ロードレース担当

小学生はどの児童も「昨年よりも速く走りたい。」「歴代記録を更新したい。」という気持ちで、活動しました。練習では「母島縦断マラソンカード」を使いながら、取り組みました。校庭を走った周の数だけ、マラソンカードのマスを塗っていきます。練習時間では「もっと記録を伸ばしたい。」と、たくさんの児童が校庭で汗を流していました。

当日は多くの方の声援を受け、子供たちは練習以上に気合を入れて走りました。いつも以上の成果を出せた児童もいましたが、普段通りの力を発揮できずに、悔しがる児童の姿も見られました。振り返りでは「来年は、もっと速く走れるようになりたい。」「〇〇さんぐらい速く走りたい。」と、来年に向けての目標を立てる児童も多くいました。うれしい思いをした児童も、悔しい思いをした児童も、今回のロードレース大会で自分が挑戦して感じた成果や課題を基に、次のステップに進めるようにしていきます。

中学校体育主任

中学生は、保健体育の授業の持久走の授業において「12分間走」で走り込んで臨みました。今年、持久走の学習カードの裏側に、母島の地図と、手書きで北進線、南進線を書き、メモリを打ったものを印刷しました。そして、校庭1周（150m）ごとに1マス塗りつぶしていく作業を行いました。

さて、メモリは何マスになるでしょう。支庁のHPを参考にしましたが、北進線（約10.2km）南進線（約3.8km）とありました。合わせておよそ14km。1週150mのトラックにするとおよそ94周分です。

コツコツ走り込むと意外にあっという間に母島縦断分を走ってしまいます。生徒たちには、積み重ねが成果につながる実感をもってほしいと思って作成したのですが、ほとんどの中学生が母島縦断をしてからロードレースに臨むことができました。

頑張れば頑張った分だけ成果に出やすい持久走。

ロードレース大会（持久走）をきっかけとして、母島の子供たちの集中力や忍耐力、体力の向上を図っていきます。



When I came to Hahajima, I did not know what to expect. I had just taken a big step in my life by starting to live a life of independence and moving to a foreign country. I was nervous from meeting the people and having very little understanding of their language. Though I have always had an interest in the Japanese culture, did I really understand those who live and breath its way of life?

Seven months have passed, and I can truly say that I have enjoyed every moment of my time here in Hahajima. The people have been incredibly kind and welcoming, and I am truly grateful to how they have helped me settle in my new environment. It has been a great pleasure working with the teachers at the school, and I have enjoyed every moment teaching the students about the English language. For what it's worth, I hope I am giving back enough to this wonderful community which has done so much for me.

(母島に来た当初は、これから何が起こるのか予想ができませんでした。外国で一人暮らしを始めたことは、わたしの人生の中での大きな一歩でした。日本語がほんの少ししか理解できなかったこともあり、最初は島のみなさんと会うことに不安を感じていました。また、日本の文化にずっと興味をもっていたのですが、そこに住む人たちのことを本当に理解できているのかという疑問もありました。

7か月が過ぎ、母島にいるすべての時間がとても充実していると心から思っています。島のみなさんは信じられないくらいに優しく歓迎してくれ、私が暮らす環境を整えてくれました。本当に感謝しています。私は学校の先生たちと共に働けることを非常にうれしく思っており、また子供たちに英語を教えることを毎日楽しんでます。みなさんが私にたくさんのことをしてくれたように、今後は私も母島という素晴らしいコミュニティに恩返しをしていきたいと思えます。)



診療所と連携した歯みがき指導

養護教諭

2学期に行われた歯科検診では、子供たち自身が「自分の口の中の状態を知る大切な機会」と捉えられるように、小学校・保健体育委員会とともに取り組みを行いました。

劇を取り入れた歯みがき集会を行い、むし歯になりやすいところや歯みがきのコツをクイズにして発表しました。また、歯科検診に向けて、自分の歯と歯ぐきの状態を観察してワークシートに書きこみ（痛い、ぐらぐらしている、歯ぐきが腫れている等）それを島田先生にみてもらいながら検診を受けました。特に今回は歯垢の付着状態をみていただき、「ほとんど付着なし」の子には金メダル、「やや付着あり」の子には銀メダルを授与する取り組みを行いました。その結果、1学期の検診時に比べて小中共に「ほとんど付着なし」の子が増えました。

本校での歯科保健指導については、診療所の歯科医師さんや歯科衛生士さんに熱心に関わっていただき進めることができます。診療所と密接に連携できる保健指導は、小さなコミュニティであ

る母島ならではのです。子供たちの健康は、将来の母島の健康につながっているということを考えながら今後も取り組んでいきます。

1月の生活指導

生活目標

「目標に向かって努力しよう」

- ・新年の目標を達成するために行動しよう。
- ・基本的な生活習慣を身に付けよう。
- ・自分から進んであいさつしよう。

安全指導 9日(火)

「登下校の安全な歩行、自転車の安全な乗り方」が重要指導目標です。安全な歩行について確認し、実践する態度を身に付けさせます。

避難訓練 予告なし

校内の火災発生した場合を想定した避難訓練を行います。今月は、実施日・時間を予告しません。突然の放送の指示に対しても、安全に素早く冷静に避難行動ができるよう指導します。



学習発表会

1 日 時

平成30年1月28日(日)

午前8時15分から午後5時00分まで

2 当日の予定

○午前授業学校公開

(小学校)「総合的な学習の時間」発表会

- ・午前9時00分から午前10時00分まで
- ・場 所 体育館
- ・発 表 小3～6

○5・6校時 児童生徒は作品の鑑賞

○体育館の作品は、午後5時まで鑑賞していただけます。

3 展示内容

- ・小学校、中学校各学年の展示
 - ・小学校図画工作科
 - ・小学校、中学校各学年の書写
 - ・中学校音楽科、技術科、家庭科、英語科、美術科
 - ・料理ものづくり部
 - ・小笠原小学校、小笠原中学校、小笠原高等学校
交流作品
 - ・PTA、一般 ・陶芸 ・母島保育園
- ※小学校図工科、家庭科の作品は、各学年の展示に含まれています。

1月の主な行事予定

			16	火	ふれあい天文学(小3～6)
1	月	元旦 海開き	17	水	
2	火		18	木	
3	水		19	金	
4	木		20	土	
5	金	冬季休業終	21	日	
6	土		22	月	朝礼(保健指導)
7	日		23	火	体育館使用休止：始
8	月	成人の日	24	水	SC在島
9	火	始業式(安全指導) 発育測定(全) 書初めの会	25	木	↓
10	水	百人一首大会	26	金	
11	木	視力検査(全)	27	土	
12	金	避難訓練	28	日	日曜学校公開〈学習発表会〉
13	土		29	月	振替休業日
14	日		30	火	(中1)職場訪問 体育館使用休止：終
15	月	朝礼 ふれあい天文学(中)	31	水	

平成29年度卒業式日程のお知らせ

卒業式の日程は以下の通りです。

平成30年3月18日(日)午前9時より

